

魚津市自治振興会連合会第1回定例会 会議録

日 時 令和3年7月29日（木）午後6時～
場 所 魚津市役所2階第1会議室
出席者 自治振興会連合会 米澤賢太郎会長、伊藤甚幸副会長、水口富代明副会長、
馬場均監事、亀沢俊幸監事、大野聡一、村上俊樹、
河口利春、富川茂樹、本元義明、野村博、伊田正一、谷口慧
事務局 小林課長、石浦係長、池川係長、谷口主任、野村主事、関口

1. 開会

米澤会長あいさつ

2. 各課からの依頼事項について

・道路除雪について

建設課から説明

・米寿祝い状について

社会福祉課から説明

3. 会議録の承認について・・・資料1

令和3年度総会の会議録について承認を得た。

4. 協議事項

1) 魚津市まちづくりフォーラム2022について

(資料2に基づき説明)

・片貝コミュニティセンターで開催するのであれば、時期を2月にこだわることはないのではないかと。駐車台数に限りがあるのであれば、積雪状況を考えてもう少し積雪の少ない時期でもよいのではないかと。

・2月でも下旬になれば積雪は少ないと思われる。

⇒2月に開催しているのは、各地区の行事等がひと段落し、展示パネルの作成にとりかかれる時期と思っている。また、雪遊びも体験させたい。

・地区からは乗り合わせしてもらうように依頼すればどうか。

・事前に申し込みを受け付けるのか。自由参加だと参加者が把握しきれない。

・今年のような大雪になることも予想されるので、出来るだけ雪による影響の少ない時期に開催すればよい。

・過去使用したときは、音響が非常に悪かった。必要であれば、大町地区の音響も貸与するので、音響は気を付けてもらいたい。

⇒今後、2月下旬から3月上旬までの範囲で日程調整させていただきたい。

2) 魚津市自治会連絡協議会との一本化について

(資料3に基づき説明)

- ・年度末を目途に、皆さんに新たにあて職が必要な委員をお願いしていきたい。
- ⇒全員が承認

3) 視察研修について

(資料4に基づき説明)

- ・先ほど会長の挨拶に、黒部市でクラスター発生の報告があった中での提案となる。役員会で検討した時期はこれほどまでにコロナ感染者の報告はなかったため、本日提案したものである。まず視察を行ってよいのかどうか判断してもらいたい。
 - ・状況を見ながら役員会で検討することとして、とりあえず視察を行うことで考えていけばよいのではないか。
- ⇒10月下旬で日程調整を行い、準備を進めていくこととしたい。

4) 全日本大学女子野球選手権大会について

(資料5に基づき説明)

- ・7/29現在、9大学から参加申し込みがあったと聞いている。最大で17大学から申し込みがある予定である。資料には例年どおり2週間前からとして考えていたが、今年度については、事前合宿を行わないため1週間前や週初めの月曜日に設置してもよいと思っている。また、参加校の状況によっては、天神山野球場を使用しないことも考えられるので、組み合わせが決定次第、皆様に案内したい。
- ⇒のぼり旗設置は23日に行うこととしたい。

5. その他

① 内閣府関係人口創出・拡大中間支援モデル事業について

(「かかわりシロ」チャンネル視聴し、今年度の事業について説明)

② まちづくり計画について

(資料6について説明)

③ コミュニティセンター化について

- ・6月の学習会時に今後のスケジュールについて提示させていただいた。コミュニティセンター化を希望する地区は、9月末までに地域協働課へ連絡してもらいたい。また、必要に応じて地域へ説明に伺いたい。

④ まちづくり交付金の監査について

- ・R2監査用資料の提出については、明日までに提出をお願いしている。今年度も8月～9

月にかけて監査を実施する予定としており、今後、日程調整の案内を送付したい。

その他

・初心者・高齢者のためのスマホ教室について（別紙）

・主な地域行事の開催予定について（別紙）

・タウンミーティングについて

今秋を予定しており、日程等の情報があれば、随時連絡したい。

・今週大町地区の要望書の提出があった。今年度、要望書を提出する予定の地区はあるか。
（加積、経田、天神、松倉など）

・旧大町小学校の跡地は年数が経過するごとに老朽化していく。建て替えの予定は地域協働課で把握できないのか。

⇒公共施設再編推進室というものに課職員が兼務している。行政改革の庁内検討会には自分も所属しているため、情報共有できている。

・庁内だけで共有しているのか。こういった定例会を開催しているのに、情報共有してもらえないのか。

⇒令和2年度に公共施設再編方針を見直している。基本はそれに基づいて進めていくと思っている。

・行財政改革推進委員会委員として会議に参加していた時に、10年以内に耐震性のない公民館は建て替えていくと聞いている。その後、報告は聞いていない。

・10年でもよいが、公民館の建て替え時期を伝えてもらいたい。

⇒3月末に地域協働課が管轄している公民館等についての長寿命化計画というか個別施設計画を簡単ではあるが、作成した。10年、20年、30年スパンでこの時期に検討するといった計画を作っている。予算の関係もあるので、出来るところから実施していきたい。この計画はHPに掲載されている。

・コミセン化について、各地区に任せっぱなしでよいのか。コミセン化を希望しない場合は、そのまま流れていっても良いのか。いつ頃までに各地区の考え方を聞く、アンケートを取るなどして、各地区の考え方を示してもらいたい。どうすれば良いのか、迷いがある。

⇒市は令和6年4月から全ての公民館をコミュニティセンター化することとしている。

・それに到達しなければならないのか。それを行うときは、令和4年度の何月までに態度をはっきりさせてもらうなどの考えは。

⇒先ほどの説明でも令和4年4月からコミュニティセンター化するときは9月末までに報告してもらいたいとあったが、そのためには、令和5年9月までに地区としてコミセンすることに理解していただくことになる。

・それが13地区全てできるのか。その見通しがあつての話なのか。1地区、2地区はできない地区があつてもよいと思っているのか、そういうことを知りたい。

⇒市とすれば令和6年4月から全ての公民館をコミュニティセンター化したいと思ってい

る。それに向けて方向性を出していくため、必要に応じて説明会に出席したいと思っている。また、地域の方では、それに向けて積極的に議論していただきたいし、何か分からないことがあれば行政も一緒になって考えていきたいと思っている。

・今後、公民館条例を廃止し、コミュニティセンター条例のみとなるのか。

⇒令和6年4月にはそのようになるよう進めていく。

・過去に公民館職員の地域雇用について進めていたが、会計年度任用職員に話が変わっていた。そういったことが生じないようにしてもらいたい。自分たちが何もなかったときに、市はどういった対応を考えているのか。そういったことを知りたい。公民館条例は公民館が全てコミュニティセンター化とならない限り廃止できないので、そういったはっきりした態度を知りたい。今のところは各地区に任せているのか。

⇒令和6年4月からコミュニティセンターというのはマストと思っている。指定管理者制度への移行は地域に任せている。市の方で地域に説明していく必要があれば、説明していきたい。何が問題でコミセンの話が進まないかといったものがあれば聞かせてもらい、そのことに対して一緒に考えて進めていきたい。

6. 閉会（19：45）